



三光幼稚園だより 5月号

http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp

ブログ: http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp/blog

Twitter: https://mobile.twitter.com/sankokg



令和6年4月26日

港区立三光幼稚園

園長 藤井 未知江

来年は開園60周年

園長 藤井 未知江

令和6年度が始まって、間もなく一月が経とうとしています。今年度は、地域学校協働本部から、地域ボランティアの方を派遣していただき、3歳児年少組の子どもたちが安心して園生活を楽しむことができるよう、一人ひとり丁寧に関わっていただきました。そのおかげで、年少組の子どもたちは思いのほか早く、落ち着いて園生活を送ることができるようになりました。

5歳児年長組は園の正門からお部屋まで年少組と手をつないで優しく案内し、一緒に遊ぶ中で、幼稚園の最年長学年としての自覚をもったようです。進級して2階の部屋になり、憧れていた遊戯室で、大型積み木を使いながら遊び、共同製作であるこいのぼり作りに挑戦し、友達と考えを出し合い相談しながら作り上げました。

4歳児年中組は進級し部屋が変わり、自分たちより小さい子が入ってきたことに最初は少し驚いた様子でした。次第に慣れ、中型積み木を使って、お城や乗り物など、思い思いのものをイメージし、考えながら積み木を構成し、作った場所で遊ぶことを楽しむ姿が見られます。

4月26日は本園の開園記念日でした。年中組、年長組の子どもたちは、三光幼稚園の昔の写真や10回目、20回目、30回目などこれまでの周年行事や昔のお祝いの様子の写真を見たり、50周年の時にできた本園のマスコットキャラクター「きらりちゃん」の「きらりちゃん体操」を皆で踊ってお祝いしました。

来年はいよいよ60周年を迎えます。地域に根付いてきた三光幼稚園は、これからも長く、保護者、地域の皆様選ばれ、愛される幼稚園として、教職員一同、努めて参ります。今後とも御支援、御協力の程、よろしくお願いいたします。

✿ 教育目標 ✿

しょうぶで元気な子
豊かな心をもつ子
自ら考えて行動する子



昔の周年時の様子を見る子どもたち



50周年の時の様子



きらりちゃん体操を踊る子どもたち

5月の保育のねらい



3歳児たんぽぽ組

- 喜んで登園し、自分のしたいことや好きな場を見つけて遊ぶ。
- 幼稚園での生活の仕方を知り、教師と一緒に身の回りのことをやってみようとする。(身支度、弁当の準備や片付け、食事、着替えなど)

4歳児ちゅうりっぷ組

- 自分の思いやイメージを言葉や動きで表しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 戸外で過ごす心地よさを感じながら、ダンゴムシやオタマジャクシなど身近な生き物に触れたり、体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。
- 衣服の着脱(袖の裏返し)や箸やはさみの使用など、少し難しいと感じることを教師に支えられながら、自分でやってみようとする。



5歳児すみれ組

- 友達とイメージや思いを出し合いながら一緒に遊びや活動を進めることを楽しむ。
- 一日の見通しをもちながら、生活に必要なことを自分なりに考えて取り組もうとする。
- ジャガイモやソラマメなど栽培物への興味や関心をもち、調べたり自分から世話をしたりする。

